

REATEC

Elevator Renewal Selection vol.3

エレベーター リニューアルセレクション

粘着剤付化粧フィルム「リアテック」／長尺シート「エスリューム」

After



目につきやすい場所だからこそ、
魅力的な空間に。
リアテックなら、手軽に
エレベーターまわりを一新できます。



Before

リアテックのおすすめポイント

壁面のキズや汚れをカバーし美観を保ちます

既存の壁面に施工でき、キズや汚れをカバーします。
耐久性に優れ、メンテナンスも容易なため、美観を維持することができます。

■ 耐候性 サンシャインカーボンアーク灯式耐候性試験機により、250 時間照射。
(ブラックパネル温度：63℃)・・・著しい変化なし。

■ 耐摩耗性 テーパー式摩耗試験機（摩耗輪 CS-17.1kg 荷重）による摩耗終点、7000 回転以上。

※代表品番による測定値であり、保証値ではありません。

手軽でスピーディ

既存の壁面に施工するため、下地の入れ替えを伴う工事に比べ
騒音軽減と工期短縮が期待できます。

抗ウイルスリアテック

抗ウイルス性能・抗菌性能

表面コーティングにより抗ウイルス性能と抗菌性能をもつリアテックです。

SIAA 抗ウイルス加工認証製品、SIAA 抗菌加工認証製品のため、安心してご使用いただけます。



ISO 21702

抗ウイルス加工

無機抗ウイルス剤・塗装・表層面
JP0612489X0002N

製品上の特定ウイルスの数を減少させます



ISO 22196

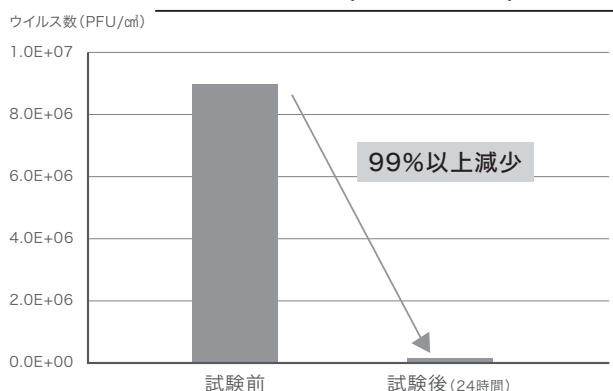
抗菌加工

無機抗菌剤・塗装・表層面
JP0122489X0001I

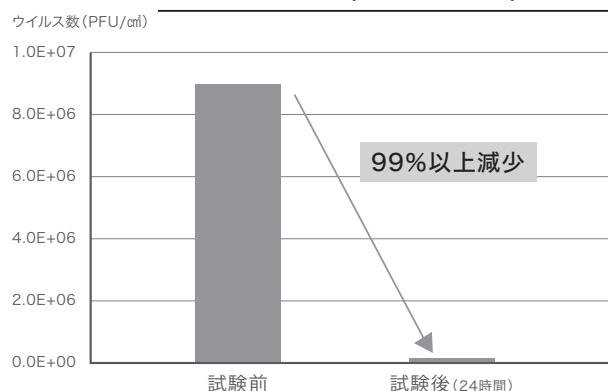
SIAA（抗菌製品技術協議会）とは、適正で安心できる抗菌・防カビ加工製品の普及を目的とし、抗菌剤・防カビ剤および抗菌・防カビ加工製品のメーカー、抗菌試験機関が集まってできた団体です。業界だけでなく、消費者代表、専門家および行政などの幅広い意見を聞きながら、抗菌加工製品に求められる品質や安全性に関するルールを整備し、かつそのルールに適合した製品の安心のシンボル SIAA マーク表示を認めています。

抗ウイルス性試験

ウイルスA（エンベロープあり）



ウイルスB（エンベロープなし）



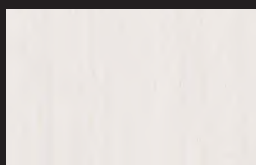
● 試験方法: ISO 21702 ● 試験項目: 抗ウイルス性試験 ● 試験所: 一般財団法人 ボーケン品質評価機構

※上記の値は測定値であり、保証値ではありません。 ※試験結果は特定のウイルスを対象としたものであり、すべてのウイルスへの効果を示すものではありません。

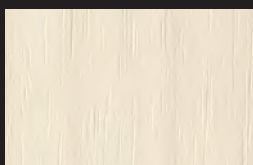
〈注意事項〉

- ※ SIAAマークは、抗ウイルスはISO21702法に、抗菌はISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
- ※ 本製品は医薬品ではありません。
- ※ 製品上の特定ウイルスの数を減少させます。
- ※ すべての細菌の増殖を抑制するものではありません。

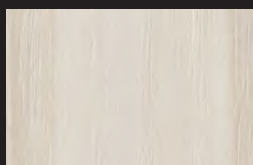
- ※ SIAAの安全基準をクリアした抗ウイルス剤および抗菌剤を使用しています。
- ※ SIAAの安全基準に適合しています。
- ※ 空気中のウイルスの吸着を促進したり、減少させる効果はありません。
- ※ ウィルス自体を分解・忌避する効果はありません。
- ※ 抗ウイルスリアテック表面に付着したウイルスに効果を発揮します。
- ※ 抗ウイルスリアテックは病気の治療や予防を目的としたものではありません。



EVV-4164 チェリー 板証



EVV-5435 ウォルナット 板証



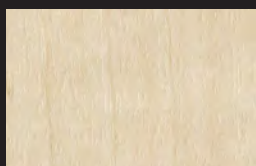
EVV-5118 ブランクチェリー



EVV-4561 プリーズ



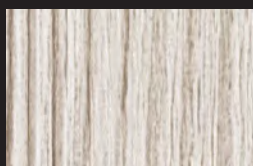
EVV-4445 ブライトライン



EVV-4208 メイプル 板証



EVV-5065 アッシュ 板証



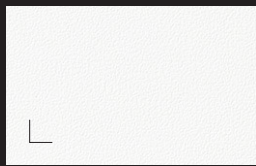
EVV-4196 ラーチ 板証



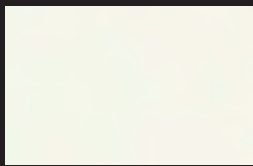
EVV-5551 パールスタッコ



EVV-4525 パールスタッコ



EVV-4742 単色



EVV-4714 単色

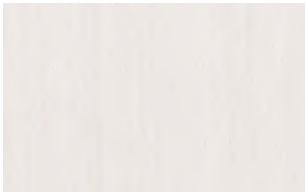


EVV-4744 単色

抗ウイルスリアテック 選択・施工上の注意

- 抗ウイルスリアテックは、抗ウイルスおよび抗菌性能を保証するものではありません。また実際の使用状況で試験機関の試験結果と同様の効果を保証するものではありません。
- 日本国外では対象国の法令等によって使用が制限される場合があります。
- 特殊樹脂を使った艶消し仕上げの商品です。重ね貼り施工する場合には重ねる部分にサンディングおよびプライマー処理が必要ですが、処理した箇所の周辺は表面性能が損なわれる事があるのでご了承ください。
- 他のリアテックと比べて耐汚染性や耐薬品・耐溶剤汚染性が劣ります。
- 水や消毒液等に触れたまま放置する事、高温多湿の環境に置く事は避けてください。特に屋外や浴室、水まわりなどに使用しないでください。
- 他のリアテックと比べて擦り傷が目立ちやすいです。貼り付けは、柔らかい布を巻いたスqueezyで圧着してください。
- ドライヤー等で過度に引き伸ばすと、色調・外観にムラが生じる場合があるので避けてください。

木 目 WOOD



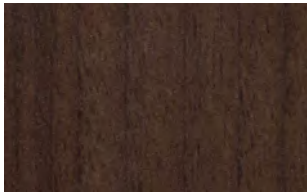
EV-4164 チェリー 板柢



EV-4222 オーク 柢目



EV-4256 チェリー 柢目



EV-4303 ウォルナット 柢目



EV-4193 ウォルナット 柢目



EV-4247 ウォルナット 柢目 (横)

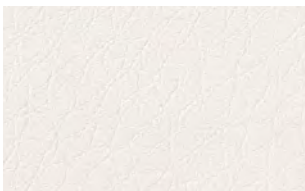


EV-4323 ウォルナット 柢目 (横)

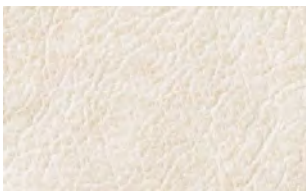


EV-4327 オーク 板柢

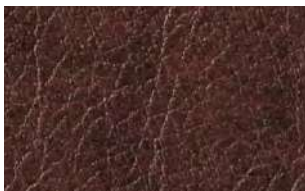
抽 象 / マテリアル ABSTRACT / MATERIAL



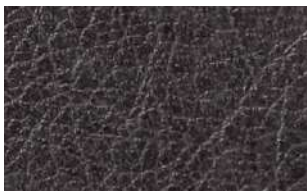
EV-4502 ベーシックレザー



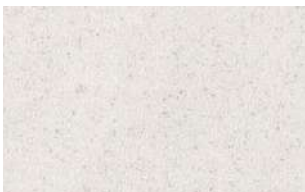
EV-4507 プレーンレザー



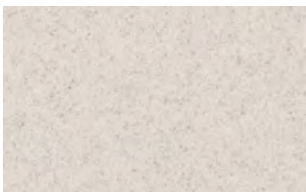
EV-4509 プレーンレザー



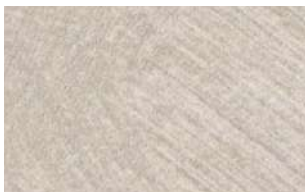
EV-4510 プレーンレザー



EV-4573 ファインサンド



EV-4574 ファインサンド



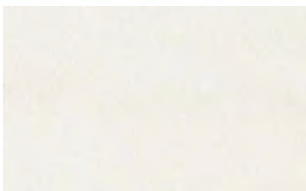
EV-4521 パールスタック



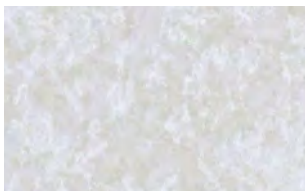
EV-4576 ファインサンド



EV-4561 ブリーズ



EV-4562 ブリーズ



EV-4568 パールサンド



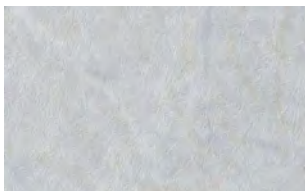
EV-4567 パールサンド



EV-4569 スタック



EV-4572 ファイバー



EV-4571 ファイバー

リアテック防火認定番号				アルミニウム合金板 (JIS H 4000・JIS H 4100) ■厚さ 0.5±0.05mm〜20±2.0mm ■質量 1,320±132g/㎡〜56,800±5,680g/㎡	
対象商品	不燃材料	金属板 (アルミ板は除く)	アルミニウム 合金板		
抗ウイルス リアテック	NM-2626	NM-3869	NM-4325		
その他 リアテック	NM-2627	NM-3869	NM-4325		
				■合金番号 1050・1060・1070・1100・1200・2014・ 2017・2024・2219・3003・3004・3105・ 5005・5052・5083・5086・5154・5182・ 5254・5454・6061・6063・6N01・7003・ 7050・7N01	

メタリック METALLIC



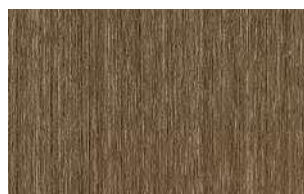
EV-4448

パールウェーブ



EV-4431

ランダムストライプ



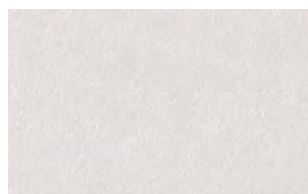
EV-5160

硫化いぶし



EV-4451

パールウェーブ



EV-4415

パイプレーション



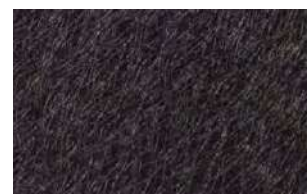
EV-4416

パイプレーション



EV-4419

パイプレーション



EV-4420

パイプレーション



EV-4407

ヘアライン



EV-4408

ヘアライン



EV-4412

ヘアライン

単色 COLOR



EV-4722



EV-4725



EV-4726



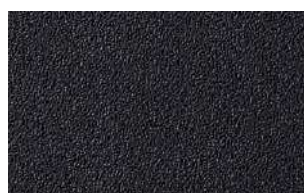
EV-4729



EV-4745

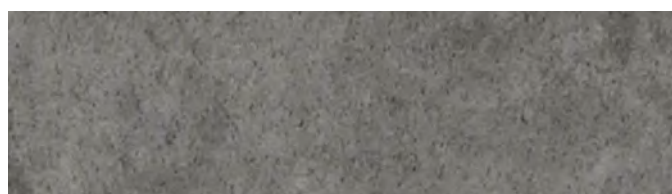


EV-4736

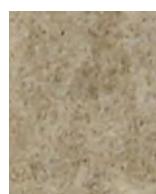


EV-4752

エスリューム ミスト



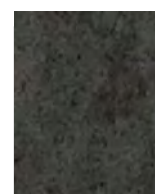
PF-22340



PF-22341



PF-22345



PF-22344



PF-22348

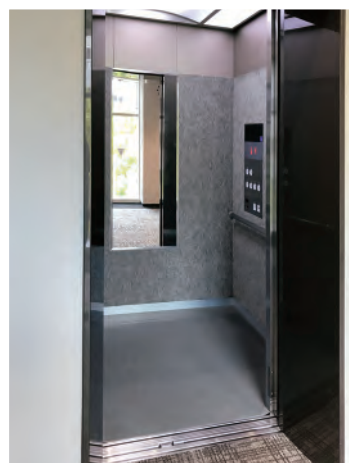


After

エレベーター扉

扉 EV-4327

Before



After

エレベーター内

壁 EV-4448
床 PF-22345

Before

推奨副資材

RS

火気厳禁

低臭

JPMA F☆☆☆☆

品番

容量

BB-466

1,000ml



- 主成分：エタノール
- 色：乳白
- 施工可能面積：25㎡～70㎡ / 1,000ml
- 消防分類：第四類アルコール類
- 適応下地：焼付塗装鋼板・電気亜鉛めっき鋼板・アルミニウム板・ステンレス板・シナベニヤ合板・ラワン合板・MDF・塩ビ鋼板・メラミン化粧板・ポリエステル化粧合板

注意事項

- 直射日光・高温は避けてください。他に付着した場合は、布等で直ちに拭き取ってください。

特長

- 溶剤臭が少ない低臭プライマーです。
- 伸びやすく塗りがやすいため、塗ムラが少ないです。
- テナント工事やエレベーターの改修工事に最適です。

使用方法

- 原液のまま使用してください。下地により2回塗り、3回塗りしてください。

RS専用ペン型プライマー容器

品番

容量

BB-333

50ml

BB-334

10個 / セット
(替え芯)



- 用途：プライマー塗布用ペン型容器および替え芯。

注意事項

- RS専用の為他製品ではご使用になれません。容器のみの商品です。

特長

- ペン先が固まりません。
- コンパクトな容器で持ち運びに最適です。
- 三方枠など細かい箇所へも塗りがやすく作業が容易です。

使用方法

- プライマーを容器に入れて使用してください。

リアテック | 選択・施工・メンテナンス上の注意

施工環境 |

原則として内装使用

リアテックは一部商品を除き、原則として内装用途にお使いください。

施工環境(ホコリ・チリ)

施工する際は施工面だけでなく、床面の清掃も行い、必要に応じて水をまく等、防塵対策を行ってください。本品と施工面の間に異物が入るとフクレ等の原因となります。

照明

必要に応じて照明器具を使用し、明るい環境で施工してください。施工環境が暗い場合、異物の混入や気泡を見逃すおそれがあります。

湿度

下地に湿気があると施工できません。下地を十分に乾燥させた後に施工してください。

静電気

空気が乾燥して静電気が発生しやすい場合は、床に霧吹きなどで水をかけてください。

下地調整 |

下地の清掃

下地表面の水分やゴミ・油分などを完全に除去し、汚れのないよう清掃してください。

下地の平滑・乾燥

下地は必ず凹凸がなく平坦で乾燥している状態で施工してください。

シーラー・パテ・プライマー

シーラー・パテでの処理後、より強く接着するためにプライマー処理をおすすめします。専用プライマーは RTⅡ、RP-100、RA、RS です。

コーナーテープ

コーナー部分には必ずコーナーテープをご使用ください。

養生テープ・粘着テープ

養生テープ・粘着テープなどを本品表面に長時間貼ったままにしないでください。べたついてきれいに剥がせなくなる場合があります。

下地の色の影響

下地の色が本品表面の色に影響を及ぼす場合がありますのでご注意ください。

裁断・貼り |

カット・引き出し時のキズ

ロール状の本品をカットしたり巻き直したりする際は、表面にキズがつかないように床や作業台の養生を行ってください。

床置きせずロール状に立てる

裁断した本品の一時保管は、離型紙が内側になるように巻き、端部をマスキングテープで仮止めして立ててください。裁断した本品を引きずったり表面を直接床につけないでください。表面にキズがついたり、破損するおそれがあります。

平面状にすると剥離

ロール状の本品を引き出して平面状にすると離型紙とフィルムが剥がれることがありますのでご注意ください。

ロットによる差異

本品は厳正な品質管理を行っておりますが、ロットにより多少の差異が生じる場合があります。異なるロットを同じ面に使用することは避けてください。

方向性

本品は単色であっても方向性があります。裏面の離型紙ロゴを同じ方向に合わせて施工してください。本品の裁断位置により突合せ部の左右の濃さが極端に異なる場合がありますので、裁断位置や貼る方向にご注意ください。なお、エンボスにも方向性があります。逆方向に貼ると光線の加減で色違いに見える場合がありますのでご注意ください。

施工後 |

高温・多湿

常時50℃以上となる場所や、水中、湿度が高い場所への施工は避けてください。

メンテナンス上の注意 |

日常のメンテナンス

日常的な汚れは薄めた中性洗剤とスポンジなどで清掃してください。清掃後は水拭きを行い、本品表面に残った洗剤を除去してください。

クレンザーや研磨剤

クレンザーなど研磨剤が含まれている洗剤やスポンジ、またシンナー等の溶剤は使用しないでください。キズや変色が発生する場合があります。

施工温度

- ・本品の施工可能温度範囲は12～38℃程度ですが、最適な施工温度範囲は20～25℃程度です。
- ・現場で本品を保管する場合は、直射日光を避け、温度は38℃以下で保管してください。
- ・施工後の急激な温度変化はフクレ、目隙の原因となるため避けてください。

【低温時(12℃未満)】

- ・低温時は裏面の接着効果が発揮されにくく接着不良になりやすいので施工を延期するか、またはジェットヒーターを用意するなど現場環境を改善してから施工してください。また、低温時はフィルムが裂けやすくなりますのでご注意ください。

【高温時】

- ・直射日光が当たる下地面は、極端に接着力が強くなり、貼り付け後の微調整も困難で作業性が悪くなります。この場合は時間帯をずらして、下地が冷めるのを待ってから施工してください。
- ・高温時はフィルムがより柔軟になり、施工しにくくなる場合があります。
- ・スチール下地への施工の際は、直射日光が当たる場所は冬季でも高温になっている場合がありますのでご注意ください。

R面施工でのドライヤー使用

R面を折り曲げて施工する場合、商品によってはR面部分が白くなる場合があります。ドライヤーなどで温めながら貼り付けるか、貼り付けた後に温めてください。

傾斜面や水平面への施工

傾斜面や水平面に施工した場合の耐用年数は垂直面の場合と比較して短くなります。

ベニヤ下地の油分除去

ベニヤ合板下地については油分をよく拭き取ってから施工してください。

下地の継ぎ目の固定

ケイ酸カルシウム板、石膏ボード、合板下地の継ぎ目部分はビスやタッカーで完全に固定してください。貼り付け時に本品を圧着することで下地が動き、パテが割れる場合があります。

無垢材等の接着不良・フクレ

無垢材、集成材、真鍮、銅、鉛下地は、接着不良によりフクレが生じることがありますので施工しないでください。

ガラスへの施工

ガラスに貼る場合は汚れを除去してから直接貼り付けてください。ただし直射日光が当たる場合は、接着剤が劣化したり、ガラスが熱割れを起こす場合があります。また本品の裏面には塩化ビニル製を表す∞PVCマークが印刷されていますので、ガラス面から透けて見える場合があります。

リビート

本品は製法上、リビートを正確に合わせることができません。ジョイントをする際は事前にご確認ください。特にタテ柄以外はジョイントが目立つ可能性があります。

ジョイント(突合せ施工・重ね切り)

突合せ(重ね切り)施工の際は施工後に隙間が生じる場合があります。特に濃色の場合は目立つことがあります。下地に同系の色を塗っておくことをおすすめします。ジョイント部分の下地にはプライマーを2度または3度塗りしてください。また本品を突合せ(重ね切り)する際は下地を切らないように注意してください。目隙の原因となります。

ジョイント(重ね貼り)

重ね貼りする際は、重ねる部分にプライマー RP-100 または RS を塗布し、乾燥させてから施工してください。その際プライマーがはみ出さないよう注意ください。重ね貼り部分は段差が生じます。

重ね貼りは不燃にならない

内装制限を受ける箇所について、既存の化粧フィルムの上に本品を重ね貼りすると、防火性能は取得できませんのでご注意ください。

出隅・入隅・三次曲面

出隅・入隅部分、また三次曲面に施工する場合は入念にプライマー処理を行い、接着強度を高めてください。

最大強度

本品裏面の粘着剤は、時間の経過とともに下地との密着性が上がります。貼り替えなどで本品を剥がす際、種類によっては下地を痛める場合がありますのでご注意ください。

汚れが落ちにくい場合

メラミンスポンジなどで軽く拭き、柔らかい布で水拭きと乾拭きを行ってください。強く擦り過ぎると表面の色・艶が変化する場合がありますのでご注意ください。

漂白剤・ヘアマニキュア

水まわりにご使用の場合、ヘアマニキュアなどを付着させないようご注意ください。また、漂白成分が含まれる洗剤を使用した場合、表面の色・艶が変化する場合がありますのでご注意ください。